

研修会開催のご案内

平成 30 年度 安全保障貿易管理研修会

実務演習コース

—キャッチオール規制/取引審査/濃淡管理の実際/教育/監査—

効率的な管理を行いながら、ミスの起こらない輸出管理体制を構築しませんか？

平成 30 年 12 月 14 日(金)

東京:ベルサール秋葉原 2F ホール

講師	プログラム
第1時限 (10:00-11:30)	安全保障輸出管理とキャッチオール規制(CA 規制)
CISTEC 情報サービス・研修部 副主任研究員 小野純子	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 安全保障輸出管理とは何か—制度と規制枠組み— ➢ なぜ輸出管理が必要なのか？ 違反がおこるとどうなる？ ➢ リスト規制とキャッチオール規制 ➢ 法令に基づくキャッチオール審査
昼食休憩 (11:30-12:30) 昼食は買ってこられたものを会場内でお召し上がることも可能です。 また会場付近に多くの飲食店がございます。	
第2時限 (12:30-14:15)	取引審査の実務—演習と解説—
CISTEC 調査研究部 主任研究員 檜原 薫	<ul style="list-style-type: none"> ➢ なぜ取引審査は重要なのでしょうか？ ➢ 実効性のある取引審査を進める為には？—体制や濃淡管理など— ➢ こんな場合はどうすれば良いのでしょうか？ —悩ましいポイントや見落としがちなポイントを実習形式で解説—
休憩(14:15-14:30)	
第3時限 (14:30-16:00)	CA 規制の “濃淡管理、及び輸出管理教育・監査
CISTEC 参与 新留 二郎	<ul style="list-style-type: none"> ➢ キャッチオール審査の結果をどの様に記録として残していますか？ ➢ 全ての取引を取引審査票で管理していませんか？ ➢ 輸出管理教育ではどの様な教育をどの様に実施すれば良いのか？ ➢ 輸出管理監査について学ぶ唯一の機会！
16:00-16:30 質疑応答	
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 講師全員で、輸出管理に関する皆様のご質問にお答えいたします。 ➢ ご質問は、質問票にご記入いただくスタイルをとっております。 ➢ 質疑応答の内容は、CISTEC ジャーナルに掲載させていただきます。 ➢ 時間の都合により当日対応できなかったご質問も、CISTEC ジャーナルに回答を掲載させていただきます(予定)。 	

*プログラムは予告なく変更となる場合がございます。悪しからずご了承くださいませ。